

学校通信 浅川小だより

令和3年度 第13号 R3. 11.26

北九州市立浅川小学校

校長 大成 清徳



全国学力・学習状況調査の結果と今後の取組

◎毎年、文部科学省が実施している「全国学力・学習状況調査」は、全国の児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育施策の成果と課題を検証し改善を図るためのものです。

今年度は、5月27日（木）に6年生を対象として、「教科（国語，算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただければと考えています。

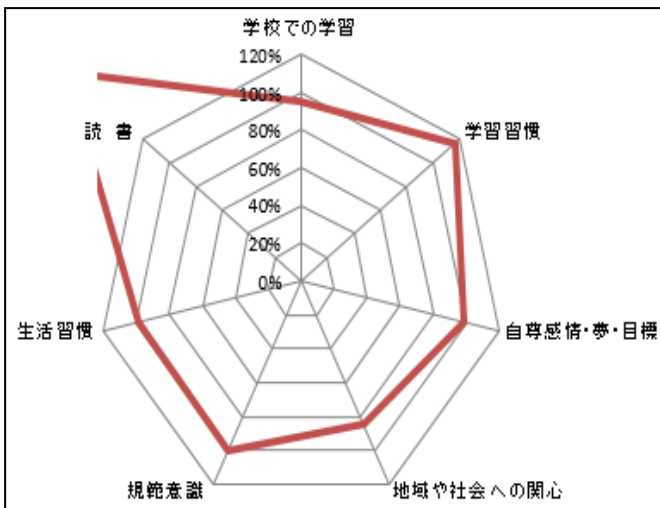
なお、本調査で分かることは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。日頃の授業や単元テストなどでは、また違った結果が表れていることも事実です。本校では、全国規模で行われる本調査を十分活用して、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。



◎ 本校の学力調査（国語、算数）結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	○全体的に全国平均を上回っていた。特に「話すこと・聞くこと」に関する領域は高い傾向にあった。しかし、知識及び技能の「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関しては、全校平均を下回っていた。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	○「目的や意図に応じ、資料を使って話す」や「自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える」は、全国平均値を大きく上回っていた。	
	努力が必要な問題	○「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う」ことや「文の中における修飾と被修飾との関係を捉える」問題は、正答率が低い結果となった。	
算数	全体的な傾向や特徴など	○全体的に全国平均を上回っていた。特に領域C「変化と関係」においては、高い傾向が見られた。しかし領域B「図形」に関しては、全国平均より多少下回る結果となった。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	○「速さを求める除法の式と商の意味を理解している」や「速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことができる」は、全国平均値を大きく上回っていた。	
	努力が必要な問題	○「複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる」や「示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することができる」問題は、正答率が低い結果となった。	

◎ 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



< 質問紙調査の結果分析 >

○質問領域別では、以下の結果を得た。

【全国比より高い】

○家で、自分で計画を立てて勉強し、学校の授業以外に勉強している時間は全国平均を上回っていたことから学習習慣が身に付いてきていることが分かる。

○特に読書時間においては、全国平均を大きく上回り、学校での取組が成果となって表れていると考える。

【全国比よりも低い】

○「学校での学習」「地域や社会への関心」の肯定的な回答の割合が全国平均よりも下回った。

◎ 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的取組

① 教科に関する取組（全校で・学年で・学級で）

- 調査結果の分析について学校全体で共通理解を図る場を設定し、課題解決のための取組の再検証を行う。
- スタンダード型授業を徹底し、学校全体で「わかる授業づくり」を目指す。
- 国語力の底上げとして、今年度より全校で取り組んでいる読書タイムを徹底し、習慣化する。

② 家庭生活習慣等に関する取組

- 総合的な学習の時間や生活科の学習を活用し、自分たちが住む地域に関心をもたせる活動を仕組み、シビックプライドを培う。
- 子どもたちが将来の夢や目標をもてるように、外部講師の招聘なども視野にキャリア教育を充実させていく。

☆なお、個人の結果については12月の懇談会の折に担任からお返します。

笑顔
いっぱい

6年生

修学旅行記



◎今月11日（木）～12日（金）に6年生は小学校での学習の総まとめである修学旅行へ行ってきました。雨の影響も受けず、多くの学びを得ることができた充実の2日間でした。

緊急事態宣言が解除になったとはいえ、新型コロナウイルス感染症を予防するための取組は継続中です。宿泊行事の前には、任意ですがPCR検査を受けての参加となります。当日は、マスク着用、換気、手指消毒を励行し、安全安心な旅行の実現に全員で取り組みました。スナップ写真で、訪れた主な見学地と子どもたちの様子をご紹介します。

《1日目》

① 佐賀県立宇宙科学館



◇宇宙の神秘を学ぶ

体験を通して宇宙や地球の現象を科学的に学びました。

② 大刀洗平和記念館



◇平和の尊さを学ぶ

戦争の悲惨さ、命の大切さを実感させられました。

③ 太刀洗レトロステーション



◇昔の人の暮らしを学ぶ

昭和時代の貴重な品々を見て当時の生活を想像しました。

《2日目》

① 城島高原パーク



☆班の仲間と一緒に、ジュピターやポセイドンなどのアトラクションに乗って楽しみました。

② うみたまご



☆セイウチやトドのトレーニングを見て、海の生き物と直接触れ合いました。

◆大刀洗平和記念館は、太平洋戦争中、西日本最大の航空基地があった軍都の跡地に建てられています。

終戦を迎える1945年3月、米軍機による大規模な空襲を受け、子どもを含む、多くの尊い命が失われました。

また、戦闘機もろとも米英の軍艦に突撃する若き特攻隊員たちの出撃を見送った場所でもあります。

当時を振り返る映像や読み聞かせ、記念館の方による展示品の説明を聞き、平和であることの有難さを改めて感じさせられました。全校児童で平和への祈りを込めて作った折鶴を献納してきました。